

01

100人100通り
決断の深層
なぜ転職
するのか?

取材・文/内藤高文 撮影/笹木 淳



将来は独立するという目標を
つらぬき通しました

前職 会計事務所・税理士

転職後 長田雅子税理士事務所・代表

長田雅子さん/34歳

PROFILE ● 1971年、堺市出身。大学生のときに税理士を志すようになり、大学卒業後、会計事務所に入社。中小企業をメインに、税金の申告や申請などの代理業務、税務書類作成の代理業務、税務相談などを手がける。就職して2年後に、税理士の資格を取得。さらに自分のキャリアを広げるため、2000年7月に別の会計事務所へ転職。2005年の9月に退職し、10月から税理士として独立。長田雅子税理士事務所を開業し、現在にいたっている。

「100人100通り」という言葉が、この言葉がAという形で専門学校に通い始め、税理士の勉強を開始しました。大学を卒業して最初の1年間は、そのまま専門学校に通い、その後、

大 学生のとときに税理士になる
と決めたとき、10年後には
独立するという目標を立てたんで
す。結果的には、その意思をつら
ぬき通したということになるでし
ょうか。でも、独立するまでの間
は、自分なりにいろいろ悩んだり
迷ったりしましたけどね。

会計事務所へ就職。働きながら資
格取得の勉強をしていたんですが
机上で学ぶのと実践するのは大
違いでしたね。働く前は、会社の
税務に関する書類を代行して作成
する仕事くらいに考えていたんで
すが、甘かった(笑)。クライアント
の多くは中小企業の社長さんな
んですが、経営に対する提案もし
なければならぬし、税務だけで
なく、保険など専門外のことまで
相談されるんですね。それにきち
んと答えるためには、税務の勉強
だけじゃ足りない。独学で経営の
勉強をするなど、努力しましたね。
2000年には、経営の提案に力
を入れていく会計事務所へ転職し、
さらにスキルアップを図りました。
おかげで、少しは自分なりの提案
ができるようになったと思います。

いいな」と思っただけでもありました。
それに、組織のなかで働いている
ほうがラクだと考える自分もいま
ました。でも、会社で働いていると
自分の思い通りに提案できない不
自由さを感じていましたし、自分の
培ってきたスキルがどこまで通用
するか試したいという気持ちもあ
りました。それで、働き始めて10
年を迎えた昨年10月に、予定通
り独立することにしたんです。

取材後記 その後、長田さんは税理士
事務所を開業し、現在は個人・法人を
あわせて20件のクライアントを担当し
ている。「今は会社にいるときと違い、
自分がいいと思ったやり方が提案でき
るので、やりがいは大いいですね。こ
れからは新規のクライアントをもっと
増やして、セミナーや勉強会を
積極的に行い、税務に限らずさまざ
まなことを提案していきたいですね。も
ちろん収入も上げていきます(笑)」

02
心理カウンセラー
結城真子の
転職
お悩み
相談

Q 30代で未経験の
仕事に就くのは
難しい

今はサービス職に就いていますが、
事務職で働きたいと考えています。
そのため転職活動をしているが、
年齢が高いせいか大変苦戦してい
ます。30代で、未経験の仕事に就
くことは無理なんでしょうか？
(吹田市 匿名希望 男 33)

A 可能性は
ゼロではないが
難しい

今はサービス職に就いていて希望
は事務職というのは、正直言って
かなり難しい。もともと事務職自
体かなりの人気職で、経験者の
応募も多いからね。しかし、どう
しても事務職の仕事に就きたいの
であれば、何とかチャンスはある。
たとえば、あなたが管理職の経験
が豊富だとする。そして、希望し
ている事務職に人事管理能力が大
きく求められている場合、たとえ
職種未経験であっても評価の対象
になるだろう。だが、何も応用で
きるスキルがないと自分自身で思
うなら、やはり転職は難しいと考
えたほうが良いだろう。自分のや
りたいこと、できることを考えて、
今一度、転職が可能かどうかを検
討してみよう。

PROFILE ● 心理カウンセラー。会社勤務後、19
88年に「ハッピーハウス」で文芸賞を受賞。その後、
小説、エッセイなどを中心に執筆活動を続けている。